

相良中学校（3年生） 川辺川アカデミア特別授業

川辺川を学ぼう

【川辺川を安全に楽しもう】



川辺川アカデミア
KAWABEGAWA ACADEMIA

開催日 2025.7.14 13:50~15:30

概要

参加者

相良中学校 3年生 生徒22名
先生13名

主 催

相良村立相良中学校

協 力

熊本大学 地域風土計画研究室

場 所

川辺川（相良村廻地区）

今年の3月から取り組んだ授業も、いよいよ待ちに待った現地体験です。

舞台は日本一の清流・川辺川。前回までの授業での計画や「川の安全」の学習で生徒たちは準備万端です。川流れ、SUP、生きものの観察と盛りだくさん川辺川を満喫しました。川へ入り、実際に川辺川の恵み、楽しさを体感し、地域愛を育む大切な時間となりました。



川の流れを知り、自分の身を守る術を学ぶ

～もしもの時に役立つ、川での安全講習～

待ちに待った現地体験！まずは、川で安全に過ごすためのスキルを学びました。ライフジャケットを正しく着用し、流れの速い場所でも慌てずに行動できるよう、安全な体の浮かせ方や岸への近づき方を実践。また、万が一友達が流された時に備え、救助用のロープや、身近なペットボトルを使った救助方法も体験しました。水の冷たさや流れの強さを肌で感じることで、川の楽しさと同時に、自然の脅威や対策を理解するきっかけとなりました。生徒たちは皆、真剣な表情でインストラクターの指導に聞き入り、実践していました。



水面からの景色は格別！清流川辺川をSUPで冒険

～初めてのSUP体験で、ふるさとの川の魅力を再発見～

インストラクターからパドルの漕ぎ方やボード上でのバランスの取り方を教わり、最初は恐る恐る水上へ。しかし、生徒たちはすぐにコツを掴み、水の上を自由に進んでいきました。座って漕いだり、慣れてくると立ち上がって漕いだり、思い思いのスタイルで川面からの特別な景色を楽しみました。いつも見ている川辺川も、水の上から見ると全く違う表情を見せてくれます。歓声と笑顔が絶えない、最高の時間となりました。



インストラクターが丁寧に
乗り方を教えてくれます。

初めてでも大丈夫！
すぐにスイスイ進めるように。



生きもの解説・廻地区の整備について

清流の証を発見！川の生き物たちが語る豊かさ

SUP体験で川を満喫した後は、足元の自然に目を向けました。川の中の石をそっと覗き込むと、アユが石の表面のコケを食べた跡である「はみ跡」が無数に見られます。これは、川の水質が良く、豊かな生態系が育まれている何よりの証拠です。

また水際では、カジカガエルのオタマジャクシなど、小さな生き物たちとの出会いを楽しみました。手のひらの上で動く小さな命に触れることで、自分たちのふるさとの川の偉大さと、この自然を守り続けることの大切さを肌で感じてくれたようです。

未来へつなぐ川辺川。新しい水辺のカタチ

相良村と熊本県の職員の方々から、私たちが今いる「廻地区」が、「川辺川魅力創造事業」の一環として、これからさらに多くの人々が水辺に親しめる空間へと整備される計画があることを教えていただきました。交流拠点や体験施設が整備され、誰もが安全に楽しく川の恵みを享受できる場所になるという未来図に、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。自分たちが愛するこの川が、未来に向けてどうあるべきか。地域の未来を自分事として考える、貴重な学びの機会となりました。

未来の廻地区的姿について、
計画図を見ながら学びます。



石を観察するとアユのはみ跡が！清流の証を発見！



参加者の声（アンケート結果：川辺川での体験授業の感想）

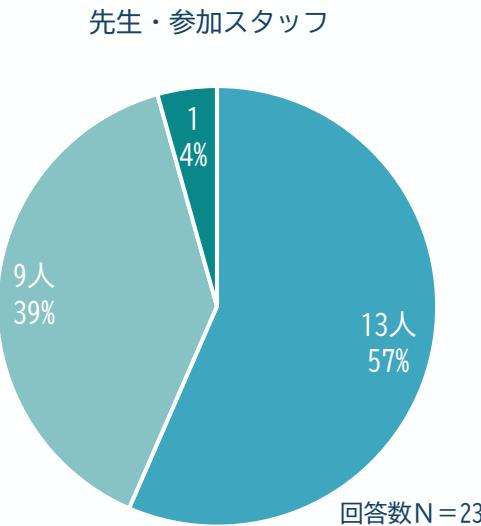
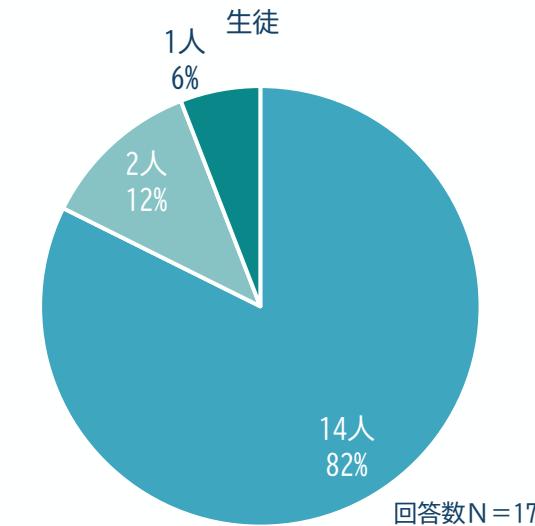
【生徒の感想】

- ・ サップ体験が楽しかった
- ・ 川の意外な危険場所や安全に流れる方法を知れた
- ・ 川の安全な流れ方、サップが楽しかったです

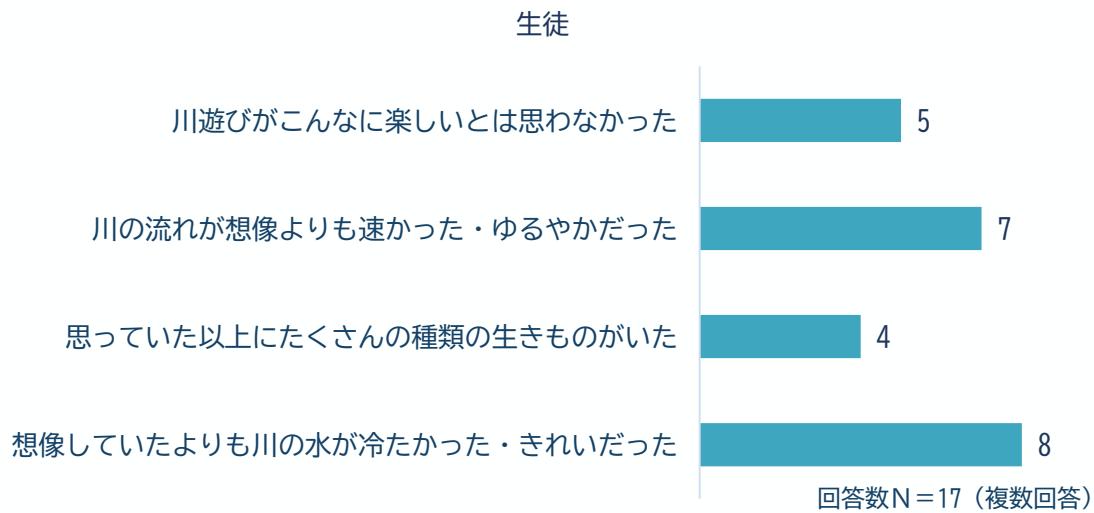
【先生・参加スタッフの感想】

- ・ 体調不良で参加できなかった学生が悔しがっていた点（それだけみんなが川遊びをしたいという思いがあることを認識できた）
- ・ 子どもたちが楽しそうに川に入ってくれたことが良かった。
- ・ 自分の命は自分で守る安全対策を知った上で楽しく川で遊ぶこのと大切さを子どもたち学べたことがよかったです。保護者の方も参加いただき、子どもたちが川と触れ合う様子を見てあらためて川辺川のよさも体感してもらうことができた
- ・ 橋の下で日陰もありよかったです
- ・ こどもたちが積極的、主体的に川と関わっていて楽しめていたところがよかったです。

授業の感想・満足度



現地で体験して感じたこと・驚いたこと



参加者の声（アンケート結果：体験授業で得られた学び）

生徒

【生徒の感想】

- 溺れそうになったら、溺れないように体を浮かすことが大切なんだなと思い勉強になりました。そして、救助する方法も沢山あることが初めて知りました
- 川に入るときは、川の流れを確認するライフジャケットを着て入ろうと思いました

【先生・参加スタッフの感想】

- 自然豊かな町で働く一人の人として相良村自体を知りたい
- 最近、近代化に伴い、家で過ごす子供が増えてきているため、自然にふれあう体験を通して、地元の良さを知ってほしい。

授業で学べたこと

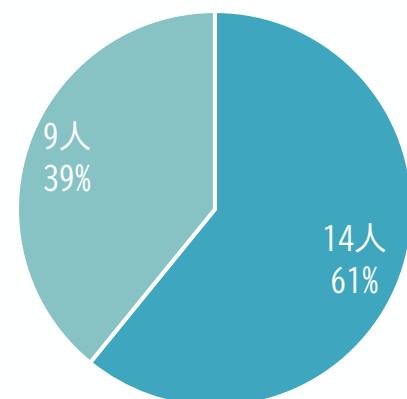
川の形・流れの速さ・川底の石の大きさなどは水の力で変わる	7
川辺川はきれいで魅力的な川である	11
緊急時は身近なもの（ペットボトル）も人を助ける道具になる	13
レスキューの方法 (声掛けをし、溺れた人の上流側にロープを投げる)	13
安全で疲れにくい泳ぎ方	13
(仰向けで下流に足を向ける、流れに逆らわず斜めに泳ぐなど)	13
川は常に変化するため、 上流の天気や水位の変化に気を配る	12
川で遊ぶ時は、地形や流れ、 危険な場所（ブロック等）を観察する必要ある	12
川で安全に遊ぶには、ライフジャケットが必要である	9

回答数N=17（複数回答）

子どもたちの授業意欲



先生・参加スタッフ



■ とても意欲的だと感じた ■ 意欲的だと感じた

もっと知りてほしい・調べてほしいこと

先生・参加スタッフ

地域おこしや若い活動家が考えていること	10
相良村の豊かな自然と人の関わり方のこと	9
川辺川の流水型ダムのこと	10
土砂災害・砂防事業のこと	5
川辺川の洪水、水害のこと	12
相良村で暮らす人たちのこと	7
相良村の産業（農業や林業等）	9
相良村の歴史のこと	8
相良村の自然環境のこと	18

回答数N=23（複数回答）



KAWABEGAWA ACADEMIA

| 相良中学校（3年生） 川辺川アカデミア特別授業 川辺川を安全に楽しもう

参加者の声（アンケート結果：探求意識）

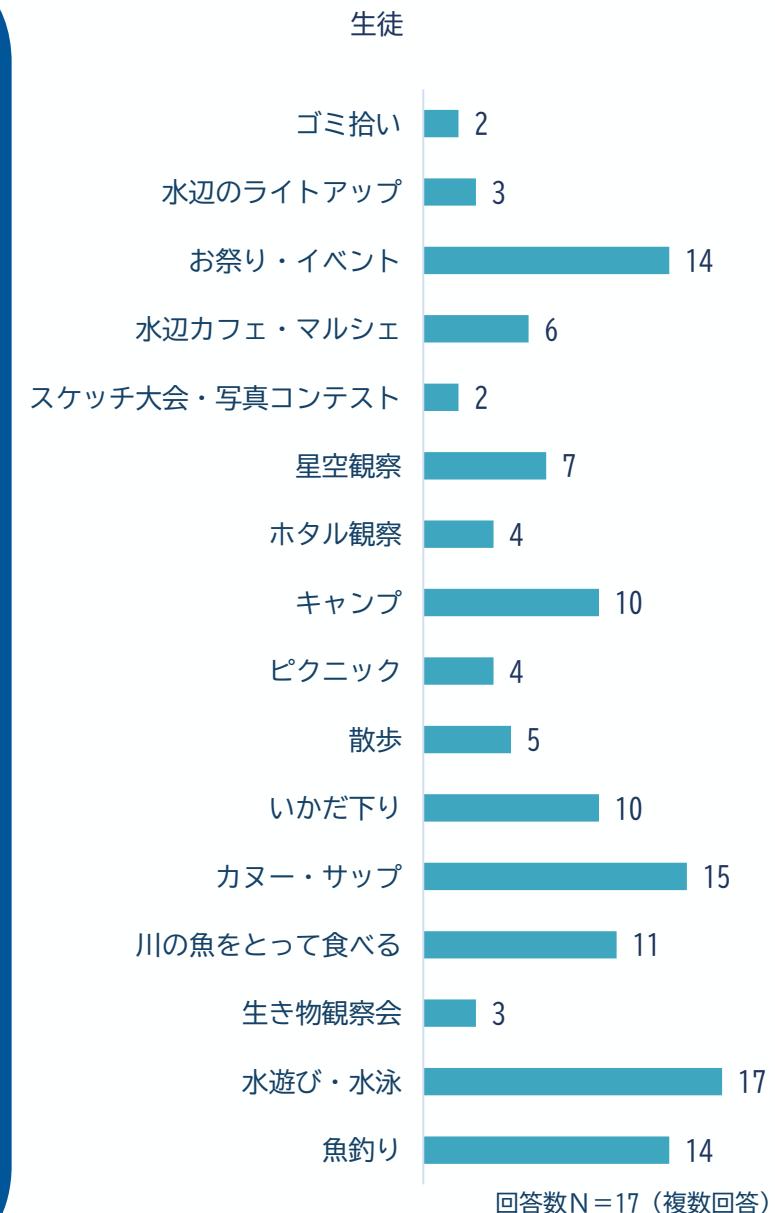
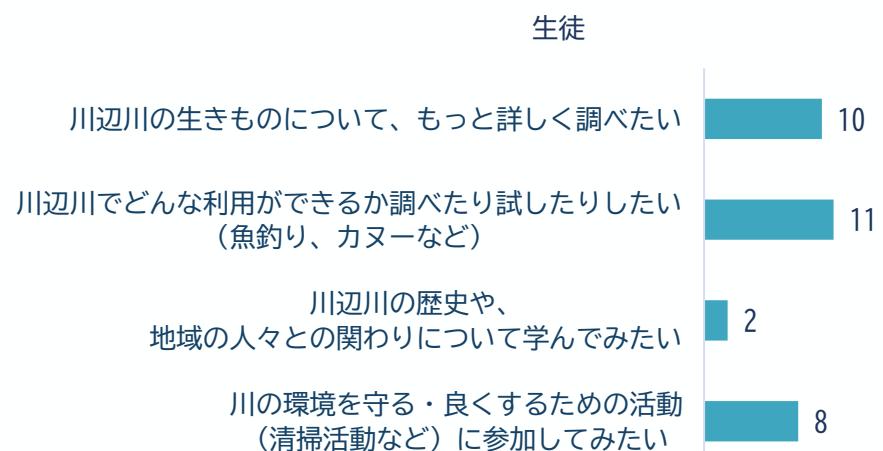
【生徒の感想】

- ・もっとたくさんの時間を使って本格的にサップをしたい
- ・川でどんな遊びができるか知りたい

【先生・参加スタッフの感想】

- ・キャリア教育でどのような仕事内容をされてどのような勉強と進路などを子どもたちに教えてもらえたかと思います。また、お忙しい中にバスやサップなどの手配や万全の安全を期して臨んでいただけてありがとうございました。初めてサップ体験しましたが、とても楽しい時間でした～。またみたいなと思いました。本当に疲れ様でした。
- ・川辺川の歴史、背景を知ってほしい
- ・川辺川のよさをもっと知ってもらい、自分たちで守っていくという意識を持つてもらいたい

もつと調べたいこと・今後の授業の楽しみ



参加者の声（アンケート結果：今後の廻地区整備に向けた関わり方）

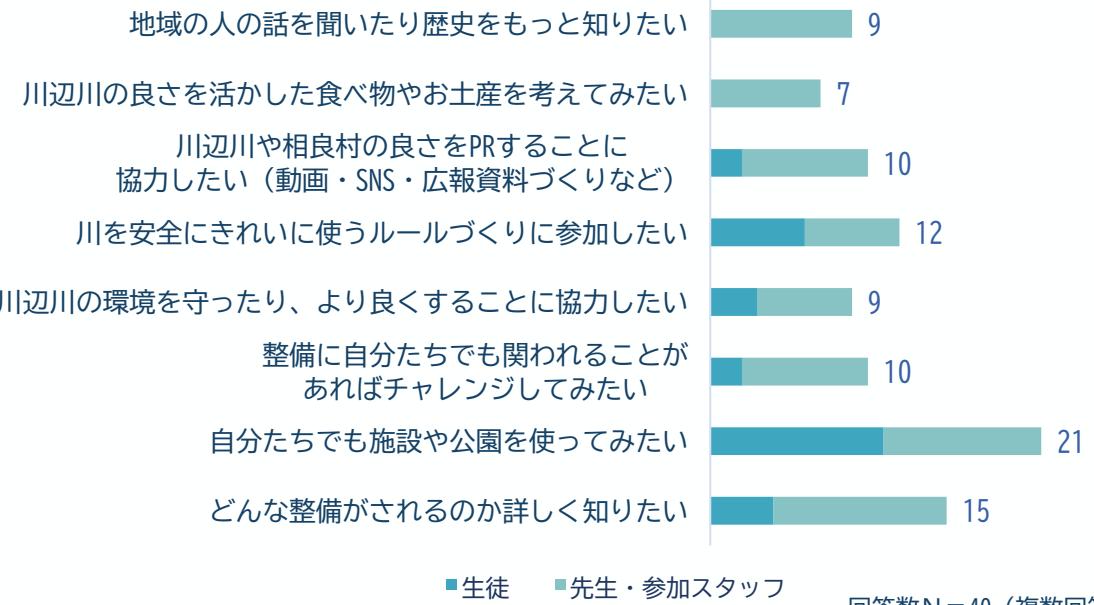
【生徒の感想】

- ・廻以外でも公園を作るのを計画しているか知りたい

【先生・参加スタッフの感想】

- ・実際に川において遊んでほしい。安全性が低下しないよう引き続き検討していきたい
- ・子どもたちの反応を間近で体験することができてとてもよかったです。
- ・子どもたちみんなに知識が伝わるような工夫とかあればいいなと感じました。
- ・川辺川の魅力がすごく体験でき、もっと早く来てみたかったと思いました。また機会があればたくさん訪れたいと思います。またアートポリスなど変わっていく姿がすごく楽しめます！
- ・より地域を巻き込んでいく可能性を感じました。親御さんから派生して親戚の方など、村全体を振興していく起爆剤になり得ると考えます。
- ・再整備の過程を子どもに伝える、見せる

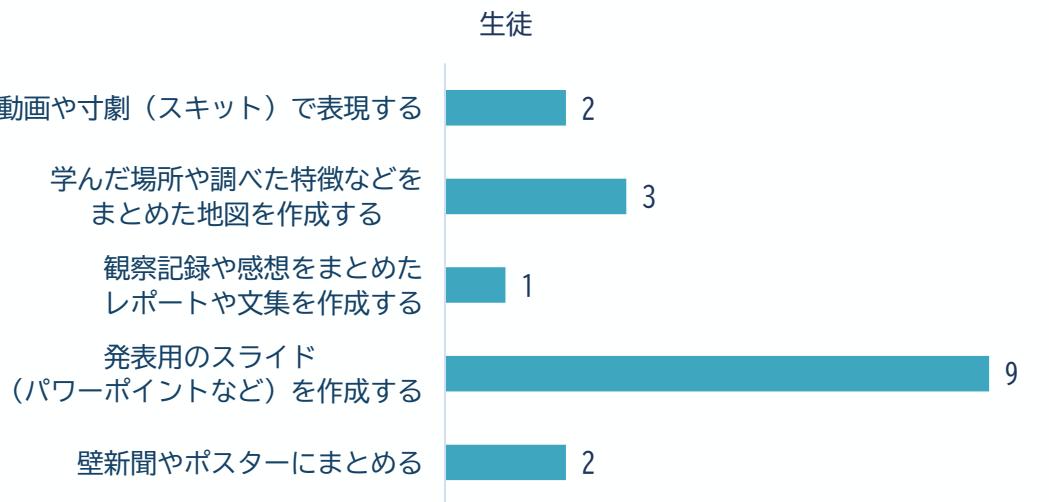
廻整備へどんな風に関わりたいか？



■生徒 ■先生・参加スタッフ

回答数N=40（複数回答）

授業結果をどんな風にまとめたいか？



回答数N=17







川辺川アカデミア 仲間募集中！

川辺川アカデミアは、川辺川の豊かな自然を資源に様々な学びへ活かす取り組みです。

あなたも一緒に取り組んでみませんか？

性別・年齢問わず、色々なジャンルの先生・生徒を募集しています。ぜひお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

国土交通省川辺川ダム砂防事務所(とりあえず)

